

お客様 各位

2022年5月9日
渡辺パイプ株式会社

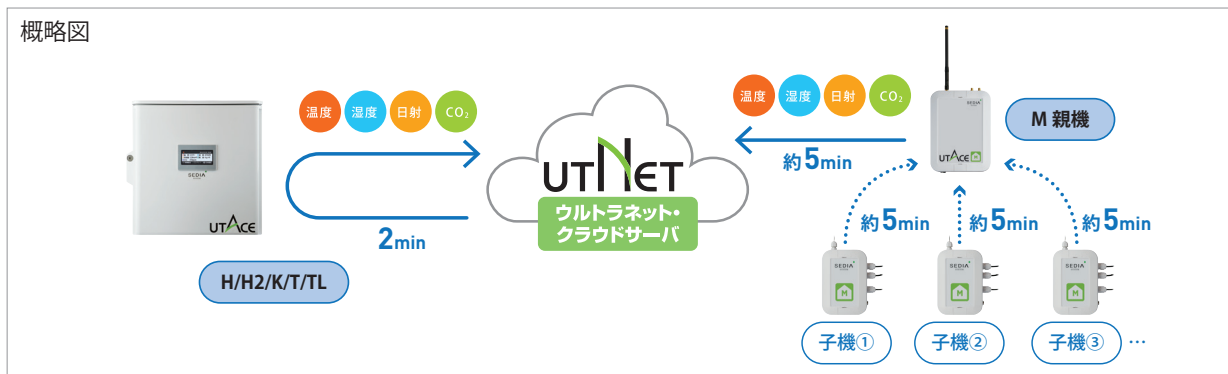
アラートメール処理変更について

いつもウルトラネットをご利用いただき誠にありがとうございます。アラートメール機能について、送信間隔を20分から14分（M型は15分）へ短縮いたしましたので、ご案内申し上げます。詳細は以下をご参照ください。

■センサーデータの取得間隔について（前提）

M型以外：ウルトラネットから制御盤へ2分に1回の等間隔でデータを取得しにいきます。

M型：親機からウルトラネットへ約5分に1回の間隔でデータを送信します。

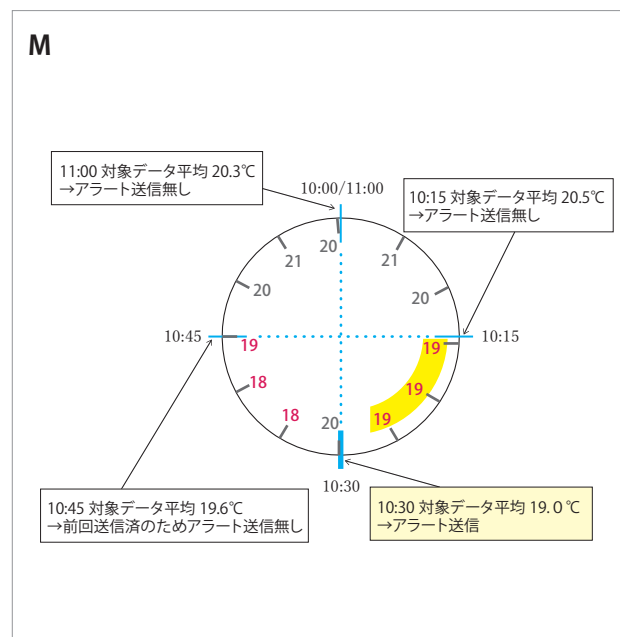
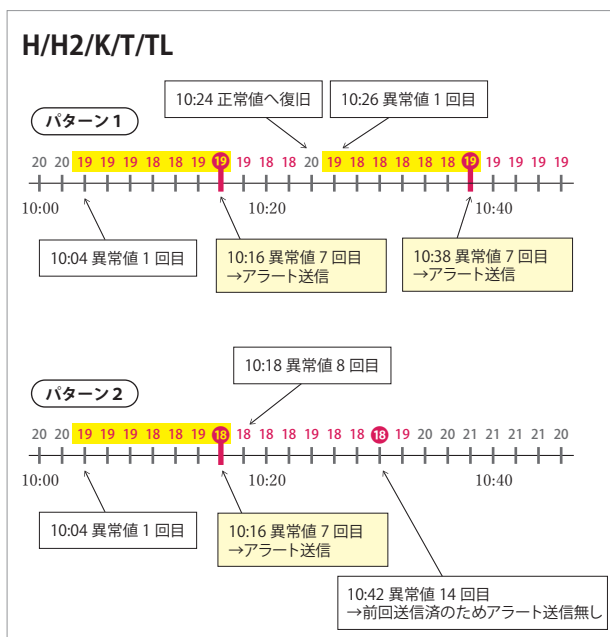


■アラートメールの送信処理について 変更後（2022年5月9日13時～）

M型以外：センサー数値が閾値以外、または通信途絶や停電等によるデータ欠損が連続して7回発生した場合、7回目のデータ取得時にアラートメールを送信します。アラートメールが送信されてから閾値以内のデータが1回以上取得されるまでは、再度アラートメールの送信は行われません。

M型：毎時「0分」、「15分」、「30分」、「45分」時点で、対象となる時間帯のセンサー数値平均が閾値以外、または通信途絶や停電等によるデータ欠損で「対象データ無し」の場合、アラートメールを送信します。アラートメールが送信されてから次の平均値が閾値以内に返るまでは、再度アラートメールの送信は行われません。

例：温度 20℃未満でアラート送信の場合



補足

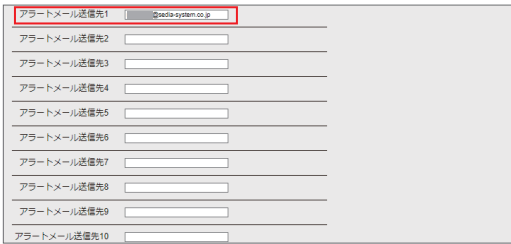
■アラートメールの設定方法



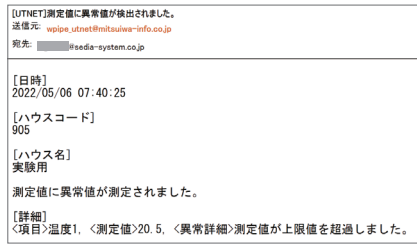
①TOPのメニュー画面から「アラート設定」を選択します。



②アラート設定をしたい項目の下限値と上限値を入力し、「正常範囲外の場合アラートメールを送信」にチェックを入れます。



③アラートメールの送信先アドレスを入力して、「設定保存」をクリックします。(※最大10件まで登録可)

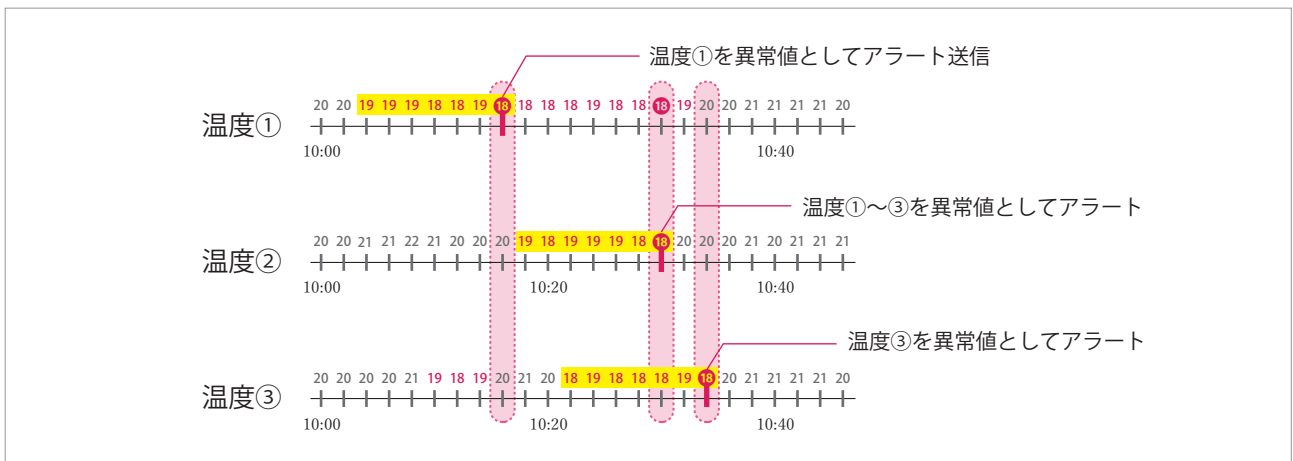


設定範囲外のセンサーデータを取得すると、アラートメールが送信されます。

■複数項目でアラート設定をしている場合の送信処理について

アラート設定では、複数のセンサー項目で閾値の設定ができます。複数のアラート設定をした場合の動作仕様は以下の通りとなります。

アラート設定例：温度①…20℃未満 温度②…20℃未満 温度③…20℃未満



以上